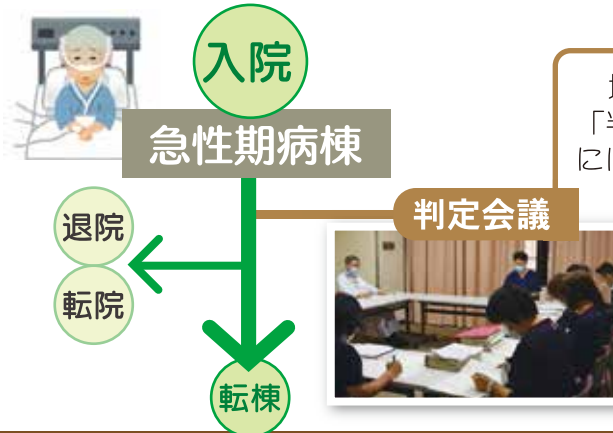


「地域包括ケア病棟」

昨年10月からスタート!

5階南病棟
45床

「地域包括ケア病棟」は、急性期の入院治療が一段落したかたが、在宅での生活へスムーズに移行できるよう支援するための病棟です。60日を限度に患者様の入院期間を延長し、在宅での生活をより安心して迎えられるよう、医療支援を行います。



地域包括ケア病棟への転棟を検討するため「判定会議」を行っています。「判定会議」には、医師・病棟師長・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカーが参加。患者様やご家族の希望、病状や在宅での生活など退院後の受け入れ背景なども考慮しながら検討し、転棟の決定や退院調整を行います。

なかなかええやん! 市立貝塚病院



貝塚市堀3丁目10-20 ☎ 072-422-5865

当院は「大阪府がん診療拠点病院」に指定されています

地域包括ケア病棟

入院期間：最長60日

急性期入院からいつもの暮らしへ、充実した在宅復帰支援を!

👍がええやん!

在宅での療養準備期間を確保できる!

対象 在宅で療養するために事前の準備がなかった

「退院なんだけど、在宅療養の準備が間に合わないどうしよう……」とお悩みの際は、病棟看護師にご相談ください。



退院支援看護師とソーシャルワーカーが連携し、地域包括ケア病棟への入棟を含め、退院後の療養先や療養方法などの調整をさせていただきます。

- ◎バリアフリー工事にもう少し時間がかかる
- ◎介護施設の受け入れに時間が必要
- ◎在宅で介護するご家族に準備期間が必要など

👍がええやん!

リハビリが受けられる!

対象 在宅での生活にリハビリテーションが必要なかた

急性期の入院期間中は、治療と並行して急性期リハビリを行っています。



更にリハビリが必要な場合は、在宅復帰に向けてのリハビリを継続して受けていただけます。

👍がええやん!

治療の継続ができる!

対象 もう少し入院を継続すれば改善が見込まれるかた

急性期の入院治療が一段落すれば、退院し在宅での通院療養となります。



しかし、入院治療を継続することで改善が見込まれ、退院後の療養がより安心して行えるようになるかたは、地域包括ケア病棟にて治療を継続していただけます。

改装や設備の充実も

浴室の一部やデイルーム改装と設備の追加を行いました。

リハビリ訓練を病棟でも行えるよう、5階デイルームに「手すり」やリハビリ用の「平行棒」を設置。床はクッション素材に変更しています。一部の仕切りを取り除くことで開放的な空間となったデイルームの活用も計画中です!



在宅復帰とは、退院後、医療施設ではなく在宅施設で生活を送ること。ご自宅だけでなく、サービス付高齢者住宅や老人ホームなどの介護施設も含まれます。

市立貝塚病院は、地域の拠点施設として質の高い医療の提供に努めてまいりました。一方、急性期の入院治療を担う当院では、これまで十分に提供できなかった医療支援がありました。それが「在宅復帰支援」です。そこで、退院後の暮らしを見据え、「充実した在宅復帰支援」を可能にする「地域包括ケア病棟」を、昨年10月にスタートさせました。また一歩、みなさんの健康を守る市民病院としての役割を広げてまいります。

ホームページ



院長
今本 治彦